

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社パド 上場取引所 東  
 コード番号 4833 URL http://www.pado.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)倉橋 泰  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役経営統括本部長 (氏名)石川 雅夫 (TEL)03-6694-9810  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,172	5.8	27	—	42	—	24	—
25年3月期第2四半期	3,944	3.8	△71	—	△64	—	△94	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 27百万円(—%) 25年3月期第2四半期 △92百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	449.12	—
25年3月期第2四半期	△1,727.21	—

(注) 1株当たり四半期純利益につきましては、平成25年10月1日を効力発生日とする1株につき100株の株式分割が、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
26年3月期第2四半期	3,395		566		15.5
25年3月期	3,445		538		14.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 527百万円 25年3月期 503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	8.5	180	228.5	200	148.9	130	—	23.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 1株当たり当期純利益につきましては、平成25年10月1日を効力発生日とする1株につき100株の株式分割を考慮して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 — 社、除外 — 社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期2Q	5,489,600株	25年3月期	5,489,600株
26年3月期2Q	—株	25年3月期	—株
26年3月期2Q	5,489,600株	25年3月期2Q	5,489,600株

(注) 発行済株式数につきましては、平成25年10月1日を効力発生日とする1株につき100株の株式分割が、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期（平成25年7月1日から平成25年9月30日まで）におけるわが国経済は、政府・日銀による財政・金融政策を背景に、円安・株高が進行し、景気は穏やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国の財政問題や長引く欧州債務問題、新興国の景気減速への懸念などから、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

当社グループが属するフリーペーパー・フリーマガジン市場は、価格競争が恒常化するなど、引続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社では昨年度より主軸であるフリーペーパー事業において、読者の行動ニーズを分析し「ぱど家庭版」の発行エリア区分を見直すなど、主力である紙媒体の商品力の向上による差別化に注力して参りました。

昨年度から継続して、発行エリアの見直しや増設、新媒體の創刊・リニューアルを行い、発行エリアを、前年第2四半期末の127エリアから当第2四半期末の134エリア（フランチャイズを含む家庭版は190エリア）と7エリアを新設いたしました。

また、ターミナル駅周辺で暮らす単身者・DINKS層をターゲットとした情報誌「Urban PADO（アーバンぱど）」は、幡ヶ谷・笹塚・明大前版はじめ4エリアの創刊をいたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,172,274千円（対前年同期比5.8%増）となりました。利益面につきましては、営業利益27,427千円（前年同期は71,719千円の損失）、経常利益42,067千円（前年同期は64,375千円の損失）、四半期純利益24,654千円（前年同期は94,817千円の損失）と前年同期を上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ2.1%減少し、2,667,068千円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が56,579千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ0.9%増加し、728,588千円となりました。これは主として建物が16,400千円、関係会社株式が19,270千円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度と比べて1.4%減少し、3,395,656千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ5.6%減少し、2,375,281千円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が45,103千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ15.9%増加し、453,605千円となりました。これは主として長期借入金が53,245千円増加したことなどによります。

この結果、総負債は、前連結会計年度と比べて2.7%減少し、2,828,887千円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ5.2%増加し、566,769千円となりました。これは主として利益剰余金が24,654千円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日付の決算短信で公表いたしました、平成26年3月期の業績予測から数値の変更はございません。

また、上記の予想は、本資料発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向などを前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,358,901	1,373,676
受取手形及び売掛金	965,664	909,085
有価証券	319,147	319,252
仕掛品	20,468	13,585
原材料及び貯蔵品	2,256	3,290
その他	74,705	64,023
貸倒引当金	△17,826	△15,845
流動資産合計	2,723,317	2,667,068
固定資産		
有形固定資産	78,567	91,499
無形固定資産	205,762	179,208
投資その他の資産		
敷金及び保証金	211,194	211,111
その他	286,569	310,072
貸倒引当金	△59,989	△63,304
投資その他の資産合計	437,774	457,879
固定資産合計	722,104	728,588
資産合計	3,445,421	3,395,656
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,270,426	1,225,322
短期借入金	406,400	389,600
1年内返済予定の長期借入金	311,850	291,479
未払法人税等	27,758	12,919
事務所移転費用引当金	7,856	—
その他	490,681	455,960
流動負債合計	2,514,972	2,375,281
固定負債		
長期借入金	335,187	388,432
資産除去債務	35,785	46,605
その他	20,478	18,567
固定負債合計	391,451	453,605
負債合計	2,906,423	2,828,887
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	526,535	526,535
資本剰余金	311,033	311,033
利益剰余金	△336,133	△311,478
株主資本合計	501,435	526,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,834	1,751
その他の包括利益累計額合計	1,834	1,751
少数株主持分	35,728	38,926
純資産合計	538,997	566,769
負債純資産合計	3,445,421	3,395,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,944,888	4,172,274
売上原価	2,215,274	2,415,699
売上総利益	1,729,614	1,756,574
販売費及び一般管理費	1,801,333	1,729,146
営業利益又は営業損失(△)	△71,719	27,427
営業外収益		
受取利息	203	165
受取配当金	82	112
持分法による投資利益	14,039	19,270
受取手数料	332	318
違約金収入	914	2,391
その他	1,880	1,313
営業外収益合計	17,450	23,571
営業外費用		
支払利息	8,822	8,774
解約手数料	920	20
その他	364	137
営業外費用合計	10,106	8,931
経常利益又は経常損失(△)	△64,375	42,067
特別損失		
固定資産除却損	2,348	0
事務所移転費用	—	6,382
事務所移転費用引当金繰入額	18,369	—
特別損失合計	20,717	6,382
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△85,092	35,685
法人税、住民税及び事業税	6,502	7,820
法人税等調整額	11	11
法人税等合計	6,514	7,831
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△91,606	27,853
少数株主利益	3,210	3,198
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△94,817	24,654



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△91,606	27,853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,044	△82
その他の包括利益合計	△1,044	△82
四半期包括利益	△92,651	27,771
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,861	24,572
少数株主に係る四半期包括利益	3,210	3,198

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△85,092	35,685
減価償却費及びその他の償却費	71,556	41,923
のれん償却額	815	778
持分法による投資損益(△は益)	△14,039	△19,270
固定資産除却損	2,348	0
事務所移転費用	—	6,382
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,516	1,334
受取利息及び受取配当金	△285	△277
支払利息	8,822	8,774
売上債権の増減額(△は増加)	60,119	57,090
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,463	5,849
仕入債務の増減額(△は減少)	△44,896	△45,103
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,435	1,221
事務所移転費用引当金の増減額(△は減少)	28,000	△7,856
その他	1,982	△7,886
小計	37,875	78,644
利息及び配当金の受取額	285	277
利息の支払額	△8,783	△9,734
法人税等の支払額	△15,402	△22,724
法人税等の還付額	1,901	2,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,876	48,528
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,800	△3,000
定期預金の払戻による収入	2,400	—
有価証券の取得による支出	△76	△63
有形固定資産の取得による支出	△1,922	△11,436
無形固定資産の取得による支出	△58,514	△24,467
敷金及び保証金の差入による支出	△79,096	△72
敷金及び保証金の回収による収入	18,733	155
その他	△3,117	△11,076
投資活動によるキャッシュ・フロー	△125,394	△49,961
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△18,000	△16,800
長期借入れによる収入	300,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△169,187	△217,126
割賦債務の返済による支出	△6,857	—
リース債務の返済による支出	△3,195	△2,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	102,760	13,249
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,757	11,816
現金及び現金同等物の期首残高	1,216,738	1,370,233
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,209,980	1,382,049

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。